

相模原市次期総合計画策定支援業務委託 企画提案書の作成方法

1 基本事項

企画提案の内容は、実施要領及び別紙1「相模原市次期総合計画策定支援業務委託 仕様書」に定める業務を見据えたものとする。

2 提案項目について

相模原市次期総合計画の策定支援業務を行うもの。

【令和8年度業務】

- (1) (仮称) 新・推進プログラム（基本計画＋実施計画）におけるロジックモデルを活用した政策形成の支援
新総合計画の目標設定支援や、計画の施策体系の検討及び提案、ロジックモデルの作成支援、成果指標の設定支援、策定担当者向け研修を行う。
- (2) (仮称) 新・推進プログラム（基本計画＋実施計画）策定支援
施策体系に位置づけられた施策の基本的な方向性など、計画骨子案の検討・提案を行う。
- (3) 総合計画審議会の運営支援
審議会開催準備の支援・アドバイスや会議への出席など運営支援を行う（審議会は5回程度を想定）。
- (4) 市民アンケート調査の実施
（仮称）新・推進プログラムの策定に向け、9,000人を対象とした市民アンケート調査を実施し、結果の集計及び分析を行う。
- (5) 庁内検討会議の運営支援等
（仮称）新・推進プログラム（基本計画＋実施計画）におけるロジックモデルを活用した政策形成について、庁内検討会議に出席し支援を行う。
また、庁内検討会議開催準備の支援など運営支援を行う（会議は10回程度を想定）。

【令和9年度業務】

- (1) (仮称) 新・推進プログラム（基本計画＋実施計画）策定支援
 - ア 序章の提案
総合計画の序章（前文、計画構成、人口・世帯の見通し、時代認識など）について、素案を提案する。
 - イ （仮称）新・推進プログラム（基本計画＋実施計画）策定へのアドバイス

現行の施策分野別基本計画を踏まえ、(仮称)新推進プログラムの策定に対するチェック、アドバイスをを行う。加えて、財政見通しに関する調査を行い報告する。

(2) 総合計画審議会の運営支援

審議会開催準備の支援・アドバイスや会議への出席など運営支援を行う(審議会は5回程度を想定)。

(3) 庁内検討会議の運営支援

(仮称)新・推進プログラム(基本計画+実施計画)におけるロジックモデルを活用した政策形成について、庁内検討会議に出席し支援を行う。

また、庁内検討会議開催準備の支援など運営支援を行う(会議は5回程度を想定)。

(4) 施策評価による進行管理の仕組みの提案

ロジックモデルを活用した進行管理の提案を行う。他自治体における事例や手法などについて調査を行い報告する。